

「地域の力を学校へ」推進事業の実践例（平成24年度実施分）



テーマ

Theme

「リコーダー講習会」

学校・園名

School name

愛荘町立愛知川東小学校(3年生)

講師等

Lecturer etc.

CKミュージックコンサルタント

実施日

Date

平成24年4月18日

教科等

Subject etc.

音楽

授業 Class

今回は、3年生が音楽で初めてソプラノリコーダーを習う音楽の授業です。専門の講師の方に、正しいリコーダーの扱い方と正しい奏法を学びました。

講師の方から、「吹くときは、姿勢を正し、脇をしめてリコーダーを口に持っていくこと」、「うたぐち(笛などの口を当てる部分)はくわえこまず(口にあてるくらい)、リコーダーは上げすぎず下げすぎずの角度でやさしく吹くこと」、「音が変わるので穴はしっかり押さえること」などのポイントを教えていただきました。他にも、指揮者(指導する人)をしっかり見て合わせることや、タンギング(舌による音の出し方の技法)など、リコーダーを実際に吹いて練習しました。



感想 Impression

児童より Impression from Children

- リコーダーのことを教えてもらって、リコーダーを初めて吹いてみて楽しかったです。もっと上手に吹けるようになりたいです。
- 講師の先生がいろいろな音で、いろいろな曲を演奏していただいてすごかったです。
- リコーダーでドラマの主題歌やドラえものの曲、講師の先生が吹いてくださった中休みに流れるチャイムの曲(ビートルズの yesterday)が吹けるようになりたいです。
- 「猫踏んじゃった」がソプラノリコーダーで吹けるようになったら、楽しそうです。
- 私たちのために、遠いところからリコーダーを教えに来てくださって、ありがとうございました。ソの音がきれいに吹けるようになりました。

学校より Impression from school

事前の打ち合わせをメールや電話で済ませていただき、大変助かりました。
子どもたちも楽しんでリコーダーを練習することができました。ありがとうございました。

講師より Impression from lecturer

担任の先生に積極的にサポートしていただいたので、とてもやりやすかったです。楽器を丁寧に、大切に扱うことは子どもたちもわかってくれたように感じました。学校外の人に教えてもらうことは、子どもたちにとっても緊張もある素晴らしい時間なので、このような機会が増えることを願います。先生同士の連携も十分とれた充実した学校現場だったと感じました。

大自然が近くに多くある環境で育った子どもたちらしくのびのび生き生きとしていました。年間を通じて音楽集会などのプロジェクトをされてもいいかと思えます。学年ごとに分かれ、苦労して作り上げた作品を発表し、喝采を浴びる経験は、達成感を味わえると同時に、いろいろな事への自信につながると思えます。